

令和4年度 町政懇談会



町政懇談会が11月8日(火)、10日(木)に役場など3会場で行われました。今年度は「地域公共交通」「マイナンバーカードの普及状況」について説明を行った後、参加された皆様からご意見ご要望を伺いました。内容を抜粋し紹介します。

開催日	会場	参加人数
11月8日(火)	晩生内地区コミュニティセンター	8名
11月8日(火)	鶴沼改善センター	5名
11月10日(木)	役場	4名
3会場		計 17名

1. 地域公共交通について

10月1日より本町の地域公共交通が新しくなりました。

【変更点】

- ①新路線「浦臼砂川線」「浦臼滝川線」の運行を開始しました。浦臼砂川線はJRとの乗り継ぎを想定し、部活帰りの高校生が利用できるよう最終便を夜8時台に運行します。
- ②乗合タクシー「奈井江駅便」「美唄駅便」を廃止しました。
- ③「月形浦臼線」土日祝日ダイヤを見直し、1便減便しました。

新路線「浦臼砂川線」「浦臼滝川線」概要

路線名	浦臼砂川線	浦臼滝川線
経路	浦臼駅⇔砂川駅前	浦臼駅⇔滝川駅前
主な経由地	砂川市立病院、奈井江駅	新十津川農高前、西高入口
便数	<ul style="list-style-type: none"> ・浦臼⇒奈井江⇒砂川 平日5便、休日4便 ・砂川(奈井江)⇒浦臼 平日7便(うち2便奈井江駅発) 休日5便 	浦臼⇒滝川、滝川⇒浦臼ともに 平日4便、休日3便
乗降制限	砂川行き⇒奈井江駅、砂川市立病院での乗車不可 浦臼行き⇒奈井江駅、砂川市立病院での降車不可	滝川行き⇒新十津川町内、滝川市内での乗車不可 浦臼行き⇒新十津川町内、滝川市内での降車不可

浦臼砂川線料金表

運賃	浦臼町内・浦臼⇄奈井江	浦臼⇄砂川
大人（中学生以上）	200円	500円
小学生以下・障がい者手帳をお持ちの方	100円	250円



新路線「浦臼砂川線」バス

浦臼滝川線料金表

運賃	浦臼町内	浦臼⇄新十津川	浦臼⇄滝川
大人（中学生以上）	200円	400円	600円
小学生以下・障がい者手帳をお持ちの方	100円	200円	300円

ご意見・ご質問

晩生内地区と浦臼駅を結ぶ便があれば、浦臼駅まで送迎する保護者の負担が減ると思いますが。

総務課長：晩生内地区から浦臼駅までの移動は乗合タクシーを利用することができますので、ぜひご利用ください。

新路線の定期券はどこで購入できますか。

総務課長：浦臼砂川線はバス車内にて購入できます。バス車内で申し込み、支払いいただき、後日お渡しとなります。通学利用の方や障がい者手帳をお持ちの方は役場総務課にて事前の手続きが必要ですので、お問い合わせください。浦臼滝川線は役場総務課にて購入できます。

乗合タクシーの予約を利用当日でもできるようにしてほしいです

総務課長：今後検討いたします。

2. マイナンバーの普及状況について

当町におけるマイナンバーカードの交付率は47.0%（10月31日現在）であり、より多くの方に申請いただけるよう、国と町では普及促進策を実施しています（※11月30日現在では52.0%）。

○国の普及促進策

- ・令和4年12月31日までのマイナンバーカードの交付申請や、令和5年2月28日までのマイナンバーカードと健康保険証等との連携を申請した方に対し、キャッシュレスサービスで使用できるポイントを付与。
- ・全国の携帯ショップにおいて、マイナンバーカードの申請をサポート。

○町の普及促進策

- ・令和4年10月1日から令和5年2月28日までに新たにマイナンバーカードの交付申請を行った方へ2,000円分の商品券を配付。
- ・住民課窓口での申請手続サポート。

ご意見・ご質問

近隣市町も含めマイナンバーカードを健康保険証として使用できる医療機関は何カ所ありますか。

住民課長：砂川市は6カ所、滝川市では31カ所の病院、薬局で利用できます。浦臼町立診療所、浦臼歯科診療所でも今後使用できるよう準備中です。

マイナンバーカードに銀行口座を登録したら、給付金等は登録した銀行口座のみに入金されることとなりますか。

住民課長：マイナンバーカードに銀行口座を登録するメリットは、登録した口座に入金を希望する際に、添付書類が不要となり申請が簡易で済むことです。指定した口座の変更については、今後検討いたします。

3. 町へのご意見・ご要望

国道275号線の4車線化を国に要望してほしいです。

川畑町長：以前国に要望しましたが、現計画は当別町までであり、今後については未定との回答でした。しかし、私も4車線化が必要であると考えていますので、引き続き要望してまいります。

町道の排水機能が十分でない箇所があり、大雨の際に冠水してしまいます。対応をお願いします。

川畑町長：所管課に確認し、対応を検討いたします。

高齢などで自力での除雪が困難な方の、住宅から道路までの除雪を町で助成する考えはありますか。

石原副町長：高齢者に対して、上限5万円で除雪費を半額助成する制度があるので、ぜひ活用してください。

耕作放棄地を防ぐためにも、新規就農者を受け入れる環境を整備してほしいです。

川畑町長：新規就農者の方が農業で生計を立てるには、高収益作物を栽培することが有効です。今年度からニンニク栽培に対する支援を充実させましたが、他の作物も含め町が支援していくことで、新規就農者が営農する環境を作っていきたいと考えています。また、担い手不足に加え、水田活用の直接支払交付金見直しもあり、今後農地をどのように活用していくかというのは非常に大きな課題ですので、農業再生協議会や営農対策協議会を中心に検討してまいります。

駅前再開発の検討結果を教えてください。

川畑町長：駅前になぎわいを取り戻すことを目的に多世代交流施設の建設を予定しており、現在基本設計を行っている段階です。今後、より話が具体的となった際には町民の皆様にもお示ししてまいります。

道の駅整備に関する検討結果を教えてください。

川畑町長：平成29年度よりランドデザイン事業において道の駅について検討を重ねてきましたが、そこでの検討の結果、整備にかかる費用が非常に高額なものとなってしまう、現在民間資本、ノウハウを活用することも視野に入れて再検討しています。

JR線路の撤去工事をもっと早いペースで進めてほしいです。

総務課長：JRからの資金援助が複数年に分かれて行われているため一括で撤去ができず、複数年に分けて行わなくてはならない点をご理解ください。

人口減少の対策を考えていますか。

川畑町長：大きな企業を誘致するというのは大変難しい時代になってきています。そんな中で、新規就農者の受け入れ環境の整備や既存家屋を活用した商業事業者の呼び込みなどを着実に進めてまいります。

町のよいところをもっとPRし、移住者が増えるような取組をお願いします。

川畑町長：これまでもPRは行っていますが、より効果的なものとなるよう検討いたします。